



令和5年度「京丹後市いじめ調査(第1回目)」 結果について

京丹後市いじめ防止対策等専門委員会
令和5年9月30日(土)



1 実施状況

(1) 調査人数

小学校 2348名(未調査 5年2名 6年1名)

中学校 1206名(未調査 1年1名 2年2名 3年1名)

(2) 家庭訪問等での実施

小学校(3年1名) 中学校(1年1名 2年8名 3年8名)

	小学校	中学校
在籍児童生徒数(人)	2351	1210
調査児童生徒数(人)	2348	1206
未調査児童生徒数(人)	3	4
実施率	99.9%	99.7%

2 認知と解消について

(1) 認知件数と未解消

		小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	小学合計	中学1年	中学2年	中学3年	中学合計	京都府 小学校	京都府 中学校
認知	男子	25	47	36	24	22	5	159	12	5	4	21		
	女子	29	31	27	22	19	7	135	3	3	0	6		
	合計	54	78	63	46	41	12	294	15	8	4	27	8,795	1,042
未 解 消	A要指導	0	3	12	5	8	3	31	3	0	0	3	1,147	136
	B要支援	1	2	7	4	1	2	17	2	2	1	5	1,331	161
	C見守り	49	73	44	37	32	7	242	10	6	3	19	6,306	734
解消		4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	11	11

※ A:行為止んでおらず被害者の苦痛あり B:行為止んでいるが苦痛あり C:行為止み苦痛もないが3か月経過していない

ア 京丹後市すべての小中学校でいじめを認知

イ 未解消A要指導件数:小学校31件(R4同調査比-21件)、中学校3件(R4同調査比+1件)

未解消B要支援件数:小学校17件(R4同調査比-45件)、中学校5件(R4同調査比+1件)

※ 小学校の要指導・要支援件数が昨年度同調査と比較し、かなり減少している。

ウ いじめ事象報告:小学校4件(加害児童21名)、中学校3件(加害生徒8名)



(2) 認知率

認知率	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	市小学校	府小学校	中学1年	中学2年	中学3年	市中学校	府中学校
令和元年度	18.7%	18.1%	28.0%	20.2%	13.3%	7.0%	17.2%	18.6%	4.0%	3.9%	1.5%	3.1%	4.0%
令和2年度	26.6%	17.0%	11.1%	20.1%	10.9%	5.7%	14.9%	13.5%	3.9%	2.5%	1.3%	2.5%	2.5%
令和3年度	18.0%	24.5%	22.4%	10.4%	14.5%	6.1%	15.9%	15.7%	3.4%	2.1%	0.9%	2.1%	3.2%
令和4年度	18.5%	15.9%	21.6%	16.9%	5.7%	9.5%	14.8%	15.5%	3.9%	3.2%	1.1%	2.7%	3.2%
令和5年度	13.8%	19.8%	16.1%	11.8%	10.4%	3.1%	12.5%	15.8%	4.1%	2.0%	0.9%	2.2%	3.7%

ア 小中学校ともに令和4年度と比較して認知率が下がった。小学校は過去5年間で最も低い認知率となった。

イ 京都府との比較では、小中学校ともに低い数値である。

ウ 同一学年を昨年度と比較すると小学校2年(1年:18.5%⇒2年19.8%)、3年(2年:15.9%⇒3年:16.1%)が増加、あとの学年はすべて減少している。

(3) 解消について

<令和4年度1回目～3回目の解消について>

		小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	小学合計	中学1年	中学2年	中学3年	中学合計	
1回目	認知件数	74	63	83	67	22	35	344	16	14	5	35	
	解消率	85%	94%	89%	97%	95%	97%	92%	81%	100%	100%	91%	
2回目	認知件数	81	60	61	60	26	27	315	7	9	4	20	
	解消率	88%	97%	85%	88%	81%	93%	89%	71%	78%	100%	80%	
3回目	認知件数	51	58	59	56	27	19	270	14	3	0	17	
	解消率	98%	88%	93%	95%	89%	89%	93%	79%	100%		82%	
	未解消件数	A要指導	1	4	1	0	2	1	9	1	0		1
	B要支援	0	0	0	0	0	1	1	2	0		2	
C見守り	0	3	3	3	1	0	10	0	0		0		

<令和4年度年間の解消率>

	目	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	小学合計	中学1年	中学2年	中学3年	中学合計
解消率	年間	99%	94%	97%	98%	95%	96%	97%	91%	100%		96%

令和5年度「京丹後市いじめ調査(1回目)」結果について



- ア A 要指導については、指導により一旦行為は止むが、再び繰り返されることによるもので、特別な支援を必要とする児童生徒の行為が多い。
- イ 特定の課題を意識せず、全ての児童生徒を対象とした「発達支持的生徒指導」と、特別な支援を要する児童生徒への有効な支援・配慮が、未然防止の観点からも重要である。

(4) 態様の状況について

いじめの態様	小学校					中学校				
	令和4年度		令和5年度			令和4年度		令和5年度		
	1回目 件数	1回目 割合	1回目 件数	1回目 割合	京都府 割合	1回目 件数	1回目 割合	1回目 件数	1回目 割合	京都府 割合
①冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	187	44.6%	210	56.5%	40.2%	19	44.2%	21	55.3%	52.2%
②仲間はずれ、集団による無視をされる。	47	11.2%	35	9.4%	12.3%	3	7.0%	3	7.9%	8.1%
③軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	95	22.7%	52	14.0%	18.2%	7	16.3%	7	18.4%	13.7%
④ひどくぶたれたり、叩かれたり、蹴られたりする。	46	11.0%	35	9.4%	8.6%	5	11.6%	5	13.2%	6.8%
⑤金品をたかられる。	4	1.0%	2	0.5%	2.2%	0	0.0%	0	0.0%	0.5%
⑥金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	9	2.1%	6	1.6%	4.1%	1	2.3%	1	2.6%	3.1%
⑦嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	30	7.2%	27	7.3%	8.9%	1	2.3%	0	0.0%	4.1%
⑧パソコンや携帯電話で、誹謗中傷や嫌なことをされる。	0	0.0%	3	0.8%	1.3%	6	14.0%	1	2.6%	5.7%
⑨その他	1	0.2%	2	0.5%	4.1%	1	2.3%	0	0.0%	5.7%
合 計	419		372			43		38		

- ア 小中学校ともに「①冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」が全体の50%以上を占め、最も多い。
- イ 小中学校ともに京都府の態様の割合と大きな違いはない。
- ウ 令和4年度中学校では、「⑧パソコンや携帯電話で誹謗中傷や嫌なことをされる」が6件と多かったが、令和5年度は1件である。また、⑧「の小学校3件、中学校1件は全てLINEでのトラブルである。

3 重大事態について

1回目の調査及び、本日までにおける「重大事態」はない。